

「歩行」は能力で5m歩けるかで判断

「移動」は、介助で判断です。

介護保険課認定係
平成24年2月1日発行

認定調査とつきクン通信（第9号）

1-7（特記内容）

屋内は妻がトイレまで2～3mを手引き歩行で歩く。長時間の歩行はできないため、通院等の外出時は車いす介助する。 *何かにつかまればできる*

あなたならどのように、書きますか？ 考え中・・・

ココより下を折って、考えてネ。 自分の特記ができた後で見てください。

確認事項（専門調査員からの確認内容）

手引き歩行で休まずに5m程度はあるけるのでしょうか。休まずに5m歩けなければ「できない」となります。

回答（調査員から）

休まずに5mは歩けず、2～3mで一度立ち止まらなと歩けない。

「できない」へ変更

注意点

立った状態から継続して歩けるかの「能力」である。5mを立ち止まらず・座らずに歩けるかです。**5mが基準です5mの状況を聞き取って特記に書いてください。**実際に行ってもら、あるいは対象や介護者から日頃の状況を聞き取り、**頻度の多い状況で選択する。**（概ね調査日より過去1週間の状況で判断）

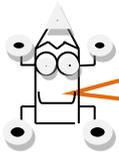
「何かにつかまればできる」の記載例

屋内は妻が手引き歩行でやっと、5m程度は歩けるが5m以上は足が止まり休まないと歩けない。外出時は車椅子を使用し妻が介助する。

何かにつかまればできる

間違いやすい状況

- 日常的にはつかまっても歩行できないが、リハビリで平行棒につかまり5m程度歩行できている。
「できない」となる
- 屋内歩くだけで呼吸困難になるため、2m位で座り込むが手すりにつかまって5m歩くことができる。
「できない」となる
- 膝につかまるなど、自分の身体につかまって5m歩行できたことを確認した。
「何かにつかまればできる」となる



自分で5 mの連続歩行が
できているのかどうかだね。



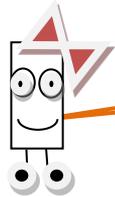
介護保険課認定係
平成26年9月1日

認定調査とつきクン通信（H26第6号）

（H26年度は皆さんが実際に書いた特記から通信内容を作成します）

1-7 歩行

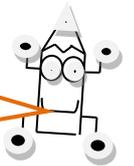
調査員の特記



脇や腰などの身体を職員が支えれば、
5 m程度可能である。

選択肢 「できない」

特記からこの方の状態像をイメージしてみよう。
「何かにつかまればできる」では？
介助を受けているのはわかるけれど、毎回なのかな？



専門調査員からの問い合わせ内容

- ・支えられて5 m程度歩行できれば「つかまれば可」になります。

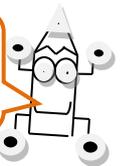
問い合わせの回答



連続で2～3 m程度で立ち止まらなければ、
5 mは歩行できない為「できない」と判断しま
した。歩行訓練時のみ歩行しています。

選択肢 「できない」

そうだったのか！そこを特記に書いてほしかったね。
実態に沿った具体的な記述を審査会は求めているよ。



確認したかったこと

歩行は立った状態から継続して5 m程度歩ける能力があるかで選択。
実際に行ってもらう、あるいは介護者から日頃の状況を聞き取り、頻度の多い
状況で選択。

より良い特記

歩行訓練時には、職員が脇や腰など身体を支えて、2～3 m程度は歩く。立ち止まらなければ、
連続で5 m程度は歩行できない。

※リハビリの歩行訓練時には、平行棒の間を5 m程度歩行できていてもリハビリの訓練中は一般的
には日頃の状況ではないと判断します。

あなたなら確認した内容をどのように書きますか？



介護保険課認定係
令和元年9月2日

認定調査とつきクン通信（R1第5号）

（R1年度は、「選択肢の選択根拠」がきちんと書かれている特記について発行いたします）

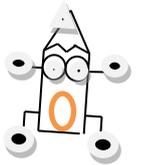


ケシ子ちゃんの調査

1-7 歩行「何かにつかまればできる」

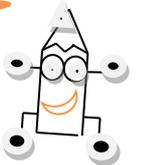
特記① 室内は壁や家具等につかまれば、歩行できる。

室内は伝い歩きで歩行可能なんだね。でもこの特記の内容から「何かにつかまればできる」と判断するには情報がまだまだ足りないなあ。調査項目の定義をもう一度確認してみて。



え〜と、「立った状態から継続して5m程度歩ける能力があるかどうか」で判断するのね。

そうだよ。立ち止まったり座り込まずに、継続して5m程度歩けるかがポイントなんだ。



思い出した！調査時は伝い歩きで、1mずつ休み休み歩いていたわ。そういえば外出時のことも家族が話していたっけ。もう一度考えて書き直してみます。



「できない」

特記② 調査時、壁や家具等につかまって歩いてしたが、すり足で1mずつ休み休み歩行しており、継続して5mは歩けない。日頃も同様の状況と聞き取る。また通院等外出時は家族が車椅子介助を行っているとのこと。「できない」を選択。

能力で判断する項目だね。5m継続して歩ける能力があるかどうか判断基準になるので、実際に行ってもらった状況の特記に記載してね。日頃の状況が異なる場合や、実際に行ってもらえなかった場合も、その理由や状況を具体的に特記に書いてね。

